

MLA48

NEWS
LETTER

2018年4月29日
No.139

MLA48プロジェクト

4月度合同ミーティング(MLA48 通算第92回)

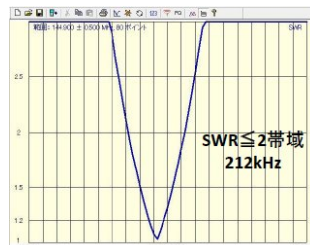


4月28日(土)、長津田地区センターでJH1YMC 横浜みどりクラブ 第五十九回アンテナ製作プロジェクトとMLA48プロジェクト合同ミーティングを開催。第一部はJL1DHV 今住さんのプチ講演「無電源ラジオがつなぐ工業高校生との理科教室」。数年前から推進されている、子どもたちとゲルマニウムラジオをつくる会の活動を詳しく報告していただきました。今住さんは技術士としても活躍されていますが、千葉県支部が毎年サポートしている「青少年のための科学の祭典」や、ウェザーニューズ社の「チャレンジングSHIRASE」、千葉市科学フェスタでは、県立京葉工業高校の生徒さんが、子どもたちの工作进行をサポート。ハンダ付けを手助けしながら自主性も芽生え、専門的な知識を得ようと自ら勉強するようになったとのこと。

ラジオのキットはJG1CCL 内田さんの設計。部品の調達や加工は、当初からJH1YMC 横浜みどりクラブのみなさんの協力で、すでに数百セット子どもたちが完成させています。MLA48プロジェクトと全国・電波ホットスポット探検隊も、製作会をサポートしていますが、明日30日には「GW探検」も開催されます。



第二部はJR1OAO 中島さんの「シールドしたMLA」のお披露目。きっかけは



JH1ARY 黒田さんが9日のミーティングで発表された「シールドしたMLAは電波がでるか?」です。シールドしても共振特性は3種類とも良好で、連休中の電界強度測定が待ち遠しいですね。JG1UNE 小暮もシミュレーションの途中経過を補足報告。コンデンサーやメインループをシールドしても、わずかなギャップ部から磁界がシールドの外側に

出てきて、シールドパイプがメインループと化して電波が出ているのではないか?という説明です(電流路は Newsletter No.112 参照)。

JA1BJJ 大島さんも実験中なので、次回5月のミーティングは盛り上がるでしょう。

最後に、内田さんが「今から東大の入試問題を解いてもらいます」とスクリーンに表示され、みなさんは一瞬かたまりましたが、幸い時間切れで「宿題」となり、無事終了(hi)しました。

DE JG1UNE

